



県内経済の動き

概況

〔6月～8月の動き〕

緩やかに持ち直している。

生産活動は横ばい圏内の動き。大型小売店の総販売額（7月全店ベース）は衣料品販売が減少したものの、飲食料品、その他が増加し、2カ月連続で前年をやや上回った。乗用車の販売台数（8月軽自動車を含む）は8カ月連続で前年割れ。新設住宅着工戸数（7月）は2カ月連続で前年割れ。公共工事（7月保証対象請負総額）は4カ月連続で前年を上回った。輸出額（7月細島港）は6カ月連続で前年比増加。有効求人倍率（7月:0.80倍）は前月比上昇した。

県内経済は、緩やかではあるが総じて持ち直している。

（黒木）